

5月7日の開庁セレモニーの大役を終えた5月7日生まれの児童3人にインタビュー



とわ 高橋 永遠さん

「緊張しましたが、テープカットに参加できてうれしかったです。自然がいっぱいで緑が豊かなまちになってほしいです。」



りょうま 谷 涼磨くん

「庁舎はとてもきれいでまた来たいと思いました。新しい庁舎の開庁に立ち会えてとてもうれしかったです。」



ゆうき 進藤 祐紀くん

「セレモニーに招待され、びっくりしました。新しい庁舎は大きく、中も広くてとてもワクワクしました。」



石川市長と中村氏がひもを引いて白幕を外すと、母クジラと子クジラが寄り添って優雅に泳ぐ特大写真が現れました。

平成17年3月22日に誕生した潟上市が、10周年という大きな節目を迎えることができ、ご臨席の皆様はじめ市民の皆様方から感謝を申し上げます。

「平成の大合併」に際し、それまで約半世紀にわたって続いた旧天王・昭和・飯田川町の3町体制から、一つの基礎自治体として「潟上市」をつくることは、大きな決断でした。

10年を振り返りますと、前半の5年間は、新市の一体性を高めると共に、「心の合併」の推進に努めた期間でした。「秋田県種苗交換会」「秋田国体」の開催があり、いずれも大きな盛り上がりを見せ、多くの方々のご支援とご協力の賜物であった

石川市長式辞

後半の5年間は、市民の皆様が安心して心豊かに暮らすことに重点を置きつつ、「潟上市民であることを誇れるまちづくり」を目指し、潟上市に輝きを持たせる施策に取り組みしました。本日を起点として潟上市は第2ステージに入ります。今年「地方創生元年」であり、潟上版の総合戦略の策定であります。この10周年をひとつの区切りとして、産業振興や雇用の確保等に加え、少子高齢化や人口減少等の課題を克服するため、地域の特徴を活かした自律的で持続的な社会の創生を実現すべく、一層の努力をして参る所存であります。



「潟上市制施行10周年記念式典」「新庁舎建設工事竣工式」を開催

潟上市10年の節目の年、新たな住民サービスの拠点 新庁舎誕生。



市制施行10周年記念式典と新庁舎竣工式

4月29日、天王総合体育館で『潟上市制施行10周年記念式典 および新庁舎建設工事竣工式』が、市関係団体代表者や市功労者など約450人の参列のもと行われました。

式では石川市長が式辞を述べ、新庁舎建設工事関係者と、市の発展に協力してきた40団体に、感謝状を贈呈しました。また、佐竹秋田県知事から市の木「クロマツ」の記念植樹の目録が石川市長に手渡され、「合併して10年、地域の均衡ある発展、成果が着実に実を結びつつある。新庁舎が竣工し、全国に誇れる、安全安心のまちづくり」に努力することを期待する」と祝辞が贈られました。

修祓式と中村氏寄贈写真で新庁舎完成をお祝い

潟上市新庁舎が完成し、建設業者(株)沢木組・中田建設(株)・むつみ建設(株)特定建設工事共同企業体による修祓式が、4月29日に行われました。関係者51人が出席し、新庁舎1階待合スペースで神事が行われ、住民サービスと防災の拠点となる新庁舎の完成をお祝いしました。

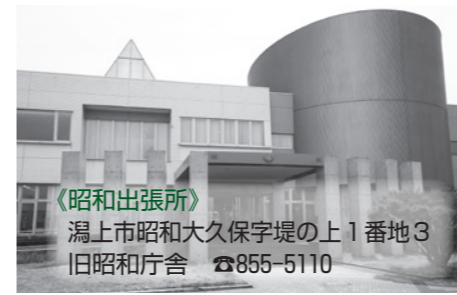
続いて、潟上市出身の水中写真家で、市名誉市民の中村征夫氏が寄贈し、1階市民ホールに展示された写真『サトウクジラの母子』の除幕式を行いました。縦3尺、横8・4尺の写真は、南太平洋で中村氏が撮影した作品。



①玄関から入り1階待合スペース／②旧3町の歴代町長の写真が並ぶ3階庁議室／③4階西側に位置する議場／④議場の周囲を一周できる回廊／⑤3階市長室

新庁舎 市民見学会

5月23日・24日に開催した湯上市役所新庁舎市民見学会に、約800人が参加しました。各種団体や家族で新庁舎を訪れ、担当者から新庁舎建設事業の概要や機能等について説明を受けながら各階をめぐり、市長室や議場なども見学していました。



〈昭和出張所〉
湯上市昭和久保字堤の上1番地3
旧昭和庁舎 ☎855-5110



〈飯田川出張所〉
湯上市飯田川下蛇川字八ツ口70番地
旧飯田川庁舎 ☎877-7800



〈天王出張所〉
湯上市天王字上江川47番地441
天王福祉センター内 ☎853-5377



〈追分出張所〉
湯上市天王字長沼132番地21
勤労青少年ホーム内 ☎873-5672

出張所について (天王・昭和・飯田川・追分)

◆お問い合わせは…市民課 (☎853-5309)

●出張所の取扱い業務
証明に関すること(戸籍証明、住民票、身分証明、印鑑証明、市税の証明)／死亡届／税金等の収納に関すること／各種申請書などの担当課への取り次ぎ業務
※追分出張所では新たに死亡届も取扱っています。
※戸籍届出・住所異動届・印鑑登録・住民カード作成等は新庁舎の市民課のみで行います。
※土・日曜日、祝日および年末年始(12月29日～1月3日まで)は出張所の業務はお休みです。

■新庁舎での日直業務について

これまで天王庁舎、昭和庁舎、飯田川庁舎で行っていた土・日曜日、祝日および年末年始(12月29日～1月3日)の日直業務は新庁舎のみで行います。入口は正面玄関に向かって左側の東口玄関となります。(東口玄関以外は開きませんのでご注意ください)

■開庁時間延長について

毎週水曜日に行っている開庁時間の延長については、市役所新庁舎、天王出張所、昭和出張所、飯田川出張所、追分出張所で午後7時まで行います。

湯上市役所新庁舎にご寄附いただきました

湯上市役所新庁舎の竣工を記念して寄附をいただきましたので、ご紹介します。
(寄附品／設置場所／寄附者)



写真パネル『ザトウクジラの母子』/市民ホール/中村 征夫 様



ホールクロック
/1階待合スペース
(株)沢木組・中田建設(株)・むつみ建設(株)特定建設工事共同企業体 様



壁掛け電波時計 3基
/市長、副市長、教育長室 / (有)村田弘 建築設計事務所 様



傘しずく落とし
/南口玄関
(株)フィデア情報システムズ 様



傘しずく落とし
/正面玄関
(株)秋田銀行 様



日本画:千住博 作
『ウォーターフォール』
/市長室/藤原 慶正 様



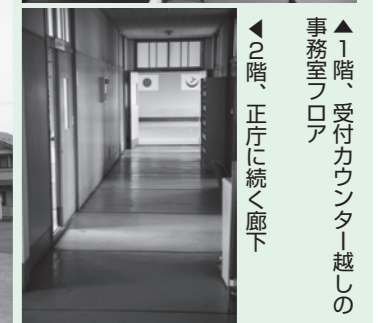
リトグラフ:前田青邨 画
『千羽鶴』/副市長室
/ (株)ぎょうせい東北支社 様

旧天王町役場として40年間、湯上市役所天王庁舎として10年間このまちの歴史を築き、見つめ、支えてきた天王庁舎。「長い間、ありがとう—。そして、おつかれさまでした」

5月7日に湯上市新庁舎での業務がスタートし、これまで旧天王町役場として40年間、湯上市役所天王庁舎として10年間、このまちの歴史を築き、見つめ、支えてきた天王庁舎が役目を終え、閉庁しました。鉄筋コンクリート造2階建て総面積1,080㎡の庁舎は、当時、工事費30,280千円ほどで建築されました。



旧市役所天王庁舎全景



▲1階、受付カウンター越しの事務室フロア
◀2階、正庁に続く廊下